

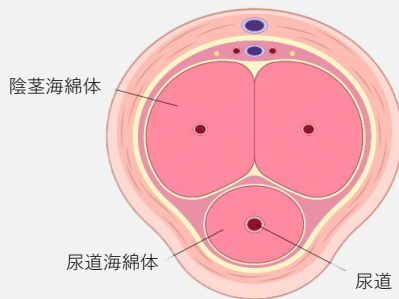


# 男性勃起障害 と 幹細胞治療

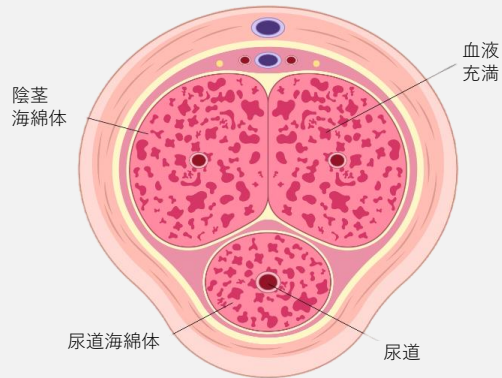


# 男性勃起障害

弛緩状態



勃起



勃起不全 (ED) は、性的刺激時に十分な勃起を維持できなくなるという、男性に共通する複雑な健康問題であり、性的満足度や全体的な生活の質に大きな影響を与えます。EDの原因は多岐にわたり、しばしば複数の要因が相互に作用して発症します。

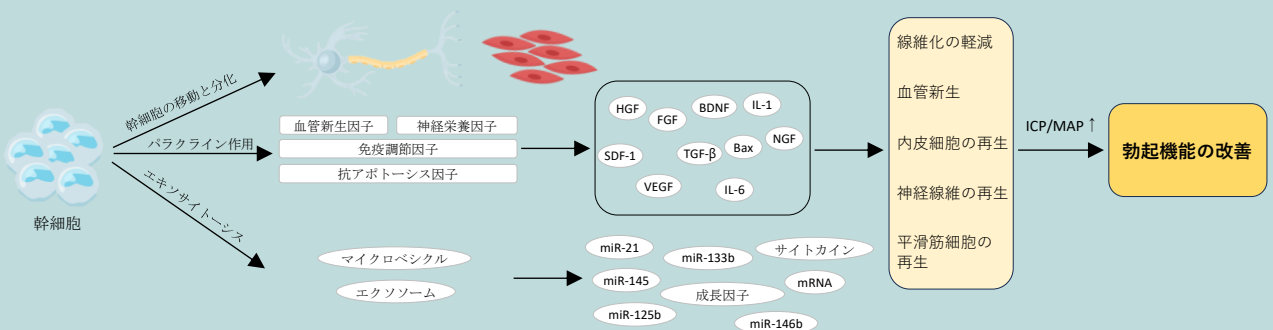
血管の問題は、動脈硬化、高血圧、糖尿病などによる陰茎への血流不全が主な原因です。また、神経損傷もEDの重要な要因であり、前立腺手術や脊髄損傷が勃起を制御する神経にダメージを与える可能性があります。糖尿病性神経障害も勃起機能を損なう要因となることがあります。さらに、ホルモンの変化、特にテストステロンの低下や甲状腺機能不全がリビドーの低下や勃起の維持困難を引き起こすことがあります。

# HELENE 幹細胞治療の力

## ● 陰茎海綿体内注射

## ● 血管新生の促進

## ● 組織再生の促進



脂肪由来間葉系幹細胞 (AD-MSC) は、勃起不全の治療において大きな可能性を示しています。AD-MSCは血管の再生を促進し、新しい内皮細胞に分化し、炎症を軽減する働きがあります。AD-MSCはVEGFのような血管新生を促進する因子を分泌し、陰茎組織内で新しい血管を形成することで、血流と勃起機能を改善します。さらに、AD-MSCは損傷した内皮細胞を置き換えて血管の健康を回復させ、その抗炎症特性によって糖尿病や高血圧のような慢性炎症を緩和します。これらの慢性疾患はEDの原因となることが多いです。

AD-MSCは、ED患者の血流を改善し、血管の損傷を修復する有望なアプローチを提供します。HELENEクリニックでは、この治療法を活用し、症状の緩和にとどまらず、安定した長期的な結果をもたらすことで患者の生活の質を向上させることを目指しています。

